

資料1（第1号議案）

2024年（令和6年）度事業報告

一般社団法人日本意思決定支援ネットワーク

1. 事業実施の方針

- (1) 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など様々な事柄に関する意思決定を行う上で支援が必要とされる方に対する実践的意思決定支援モデルの開発事業
- (2) 実践的意思決定支援モデルの普及及び啓発事業
- (3) 実践的意思決定支援モデルの実践及び検証事業
- (4) 意思決定支援における評価指標の開発事業
- (5) 国内外における意思決定支援モデルの調査及び研究事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業事業の実施に関する事項

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容および実施日	実施場所	従事者および受益者
実践的意思決定支援ファシリテーション(PSF)研修事業	対面研修（1回） オンライン研修（1回）	豊田市、オンライン	担当者各2名 受益者23名
トーキングマット(TM)普及啓発事業	トーキングマット基礎研修（7回） フレンズの会	北海道、大阪、神奈川県、オンライン	担当者各回1-2名 受益者35名 担当者各回1～2名 受益者30名以上
	日本語版TM開発（Me and My sense, Sexual Health）	オンライン	担当者8名程度
	トーキングマット研究会3回 ※小冊子，事例集作成	オンライン	参加者3～7名
リスクのとりえ直し（PRT）研修事業	対面研修	豊田市	1回・担当者2名、受益者15名
重度障害者の選好記録化と共有研修事業	対面研修	豊田市	1回・担当者2名、受益者13名
自治体との連携による意思決定支援事業	事務局運営、全体委員会、各種WGの運営、権利擁護支援委員会参画、独立アドボケート活動、意思決定支援研修（年6回ほか毎月の個別スーパービジョンを含む）、政策的シンポジウム（年1回；2月23日）等	豊田市、オンライン	担当者 事務局1～2名、WG、研修会1～3名程度、実践シンポジウム7名程度 受益者100名超（委員会、WG、各種研修会等） 434名（実践シンポジウム、見逃し配信を除く）
神奈川県意思決定支援研修事業	かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク(KCN)からの受託による意思決定支援ガイドライン等に関する研修の実施（4回）	神奈川県	担当講師4名（各回1名） 受講者各回30名程度
かながわ共	（社福）かながわ共同会との	希望の丘は	担当講師1～2名（各回）

同会意思決定支援コンサルティング事業	契約による意思決定支援に関する研修実施、コンサルティング	だの、津久井やまゆり園等	希望の丘はだの13回（受益者15名） 愛名やまゆり園3回（受益者20名） 厚木精華園2回（受益者18名）
広報、オンラインコンテンツ開発	オンラインコンテンツの作成 READYFORページを利用したサポーター募集と事業報告	オンライン	担当者8名
研修・講演事業	法人に依頼のあった研修等の実施（20回）	北海道、東京、富山、千葉、愛知、宮崎他 オンライン	担当者各回1～3名程度 受益者各回20～50名程度

事業の仔細については、「2024年度事業報告書」を参照。